

日本共産党船橋議員団

ミニにゅす

日本共産党国会議員団千葉事務所 ☎043-302-2005
 県会議員 丸山 慎一 ☎047-424-6347
 <市議団控室☎436-3030 FAX420-7201>

市 会 議 員
 石川敏宏 ☎462-4548
 事務所☎467-2860
 岩井友子 ☎438-8647
 事務所☎429-2160
 金沢和子 ☎422-5278
 佐藤重雄 ☎432-9872
 関根和子 ☎447-0557
 事務所☎440-7950
 中沢 学 ☎493-8140
 渡辺ゆう子 ☎462-7273

9月議会が始まります

9月定例市議会が8月26日(火)から9月26日(金)の日程で開かれます。

市長提案の主な議案

▼来年度から施行される子ども子育て支援法に関連して保育の実施に関する条例の廃止、放課後ルームの対象を6年生までに拡大する条例改正

▼生活保護費を着服した市職員の不祥事で、市長の給料を3か月だけ減額する▼福祉資金貸付を父子家庭に拡大▼障害者施設の防災対策費補助金、グループホーム開設補助金、保育所運営費、商店街の街灯設備補助などの増額補正予算等々。

行使用途に反対し閣議決定の撤回を求める▼辺野古への米軍新基地建設中止を求める▼米軍オスプレイの撤去と自衛隊への配備計画撤回を求める▼農業委員会制度解体の規制改革に反対する

○四市複合事務組合の第二斎場建設促進を求める意見書

日本共産党の発議案

○政府への意見書

▼消費税増税中止を求める▼川内原発再稼働反対▼秘密保護法の施行中止と廃止を求める▼集団的自衛権の

○東葉高速鉄道(株)の経営状況の報告を求める決議

ぜひ傍聴にお出かけください。

【9月議会の審議日程】

開 会			
8月26日(火)	開 会		
9月2日(火)	議案質疑	金沢 和子議員	
9月3日(水)	集団的自衛権行使容認の 見解を問う、水害対策	渡辺ゆう子議員	質問順 ②
9月4日(木)	耕作放棄地対策、 駐輪場整備、放課後事業など	関根 和子議員	③
9月5日(金)	精神障害者の施策、 奨学金、保育について	岩井 友子議員	①
9月8日(月)	成田街道の歩道整備を、 コミュニティFM局の開設を	中沢 学 議員	③
9月9日(火)	市の財産で株式会社が大も うけする市政でいいのか	石川 敏宏議員	④
9月11日(木)	総 務 委 員 会	渡 辺	
9月12日(金)	健康福祉委員会	岩井・佐藤	
9月16日(火)	市民環境経済委員会	石川・中沢	
9月17日(水)	建設委員会	関 根	
9月18日(木)	文教委員会	金 沢	
9月22日(月)	予算特別委員会	金沢・佐藤	
9月26日(金)	決算報告等の質疑	佐藤 重雄議員	
採 決 ・ 閉 会			

日本共産党船橋市議団主催

無料 法律相談

9月17日(水)

10月16日(木)

弁護士が
相談を
受けます

労働相談も受けています

会場：中央公民館

時間：午後1時～4時

要予約 ☎436-3030

西海神小学校

「放課後子供教室」を視察

船橋市では、6月から子どもたちの放課後の居場所づくりとして「放課後子供教室」を実施しています。今年度は5校で試行し、2015年、2016年で全校実施を目指すとしています。

8月20日、日本共産党市議団は、西海神小学校「放課後子供教室」を視察しました。

小学校名	西海神	田喜野井	習志野第一	大穴北	芝山東
児童数	538	413	778	656	383
登録者数	342	240	463	268	209
平均参加者数	49	38	68	41	30
登録率	63%	58%	59%	40%	54%
平均参加率	14%	16%	15%	16%	15%

教室を利
用し実
用してい
ますが、
西海神小
では図書
室を利用
しています。

教員OBの非常勤職員1名と臨時職員2名の計3名が子どもたちを見守ります。

当日は紙飛行機大会のイベント

核兵器廃絶へ 市民運動が大きな力に

8月4日から三日間、「原水爆禁止2014年世界大会」に参加しました。

1945年8月、広島と長崎に原爆が落とされ、同年のうちに約21万人が亡くなりました。更に1954年、アメリカの水爆実験でマグロ漁船員らが被爆。これをきっかけに核兵器廃絶を求める「原水爆禁止署名」が全国で始まり、1年余で3400万筆に達しました。1955年8月、広島で

やフリータイム、外遊などゆるやかな日程の中で自由に遊ぶ姿がみられ、職員の工夫が生かされていると感じました。

当日は盆休みの時期で、児童は少なめでしたが、参加が多い日には、教室の広さや「見守り」に支障はないのか気になりました。

第1回原水爆禁止世界大会が、翌年は長崎で大会が開かれました。以来毎年、核兵器のない世界を実現するために世界中と連帯して開催されています。

「爆風で子どもの首が切られ、気管支と食道が見えた。人があちこちでリンのように燃えていた」被爆者の方々が辛い体験を話してくれました。

5日は、フォーラム「核兵器全面禁止のために政府とNGOの対



8月4日 広島 世界大会会場に平和行進団が到着

話」に参加。外国の政府代表から「核軍縮の歩みは遅いが、一見ささやかな署名や宣伝が非常に重要」「今は変化の時」との発言があり、被爆者の証言や市民運動が国際政治に巨大な力を与えていることに勇気づけられました。

国連加盟の193の国の中で「核軍縮の加速」賛成は171カ国です。その背景には長期に渡る運動があると、改めて実感しました。（日本共産党船橋市委員会・雇用とくらし相談室長 松崎さち）